

PROGRAM 6 High-Tech Nature (実施時期：11月／配当時間：8時間)

GOALS：対話：大きさや程度などを比べて伝え合う。／対話：生物をヒントにして作られたものについて理解し、伝える。／発表：自分が取り組んでいる省エネ対策について伝える。

言語材料：比較表現

- ① 比較級 That leaf is **bigger than** my hat. / It's **more interesting than** yogurt lids.
- ② 最上級 I think dogs are **the cutest** animal of all. / They are **the most popular** pet in our country.
- ③ as ~ as ... Each robot is **as small as** a quarter, a U.S. coin. / It's **not as heavy as** a paper clip.

課の概要 父と散歩中、不思議な光景を目にしたエミリー。そこから、身の回りにはさまざまな生物の特徴を活かした品が多くあることを知る。

時	コーナー名	主な使用領域			各時間の目標例	評価規準例
		知・技	思・判・表	主		
1時	Scenes	Listen	聞く		身近なものを比べた内容について、聞き取ったり書いたりすることができる。	【知・技】 <知識> 比較級の意味や働きを理解している。 <技能> 比較級の意味や働きの理解をもとに、身近なものを比べた内容について、聞き取ったり書いたりする技能を身に付けている。
		S&W	やり取り 書く			
2時		Listen	聞く		気温について聞き取ったり、自分が「もっとも〜だ」と思うものについて書いたりすることができる。	【知・技】 <知識> 最上級の意味や働きを理解している。 <技能> 最上級の意味や働きの理解をもとに、気温について聞き取ったり、自分が「もっとも〜だ」と思うものについて書いたりする技能を身に付けている。
		S&W	やり取り 書く			
3時		Listen	聞く		身長や身近なものを比べた内容について、聞き取ったり書いたりすることができる。	【知・技】 <知識> as ~ as ... の意味や働きを理解している。 <技能> as ~ as ... などの意味や働きの理解をもとに、身長や身近なものを比べた内容について、聞き取ったり書いたりする技能を身に付けている。
		S&W	やり取り 書く			
4-6時	本文		聞く 読む	聞く 読む	生物をヒントにした技術について他の人に伝えるために、対話やスピーチの概要や要点を捉えることができる。	【思・判・表】--【主】 生物をヒントにした技術について他の人に伝えるために、対話やスピーチの概要や要点を捉えている【捉えようとしている】。
7時	Review & Retell		発表	発表	生物をヒントにした技術について他の人に伝えるために、簡単な語句や文などを用いて、絵や写真を見て、相手に示しながら概要を話すことができる。	【思・判・表】--【主】 生物をヒントにした技術について他の人に伝えるために、簡単な語句や文などを用いて、絵や写真を見て、相手に示しながら概要を話している【話そうとしている】。
8時	Action		発表	発表	自分の考えや気持ちを相手に伝えるために、自分が取り組んでいる、または取り組みそうな省エネ対策について、わかりやすく伝えることができる。	【思・判・表】--【主】 自分の考えや気持ちを相手に伝えるために、自分が取り組んでいる、または取り組みそうな省エネ対策について、わかりやすく伝えている【伝えようとしている】。